

橘港港湾脱炭素化推進計画 【概要版】

令和7年12月
徳島県(橘港港湾管理者)

橘港港湾脱炭素化推進計画の目標

【計画の目標】

表 1 計画の目標

KPI (重要達成度指標)	具体的な数値目標		
	短期(2027年度)	中期(2030年度)	長期(2050年)
KPI1 CO2排出量	約493,600t/年 (2013年度比20%減)	約308,500t/年 (2013年度比50%減)	実質0t/年
KPI2 低・脱炭素型 荷役機械導入率	0%	40%	100%

※水素・アンモニア等の取扱貨物量及びブルーインフラの保全・再生・創出に係る数値目標については、今後の方針が決まり次第、必要に応じてKPIを追加する。

【温室効果ガス排出量の推計】

表 2 CO2排出量の推計

区分	CO2排出量	
	2013年度	2021年度
ターミナル内	3,167t	3,044t
ターミナルを出入りする船舶・車両	4,430t	3,883t
ターミナル外	609,224t	540,313t
合計	約617,000t	約547,000t
その他	18,372,259t	15,248,554t
合計	約18,372,000t	約15,249,000t

【温室効果ガス排出量の削減目標】

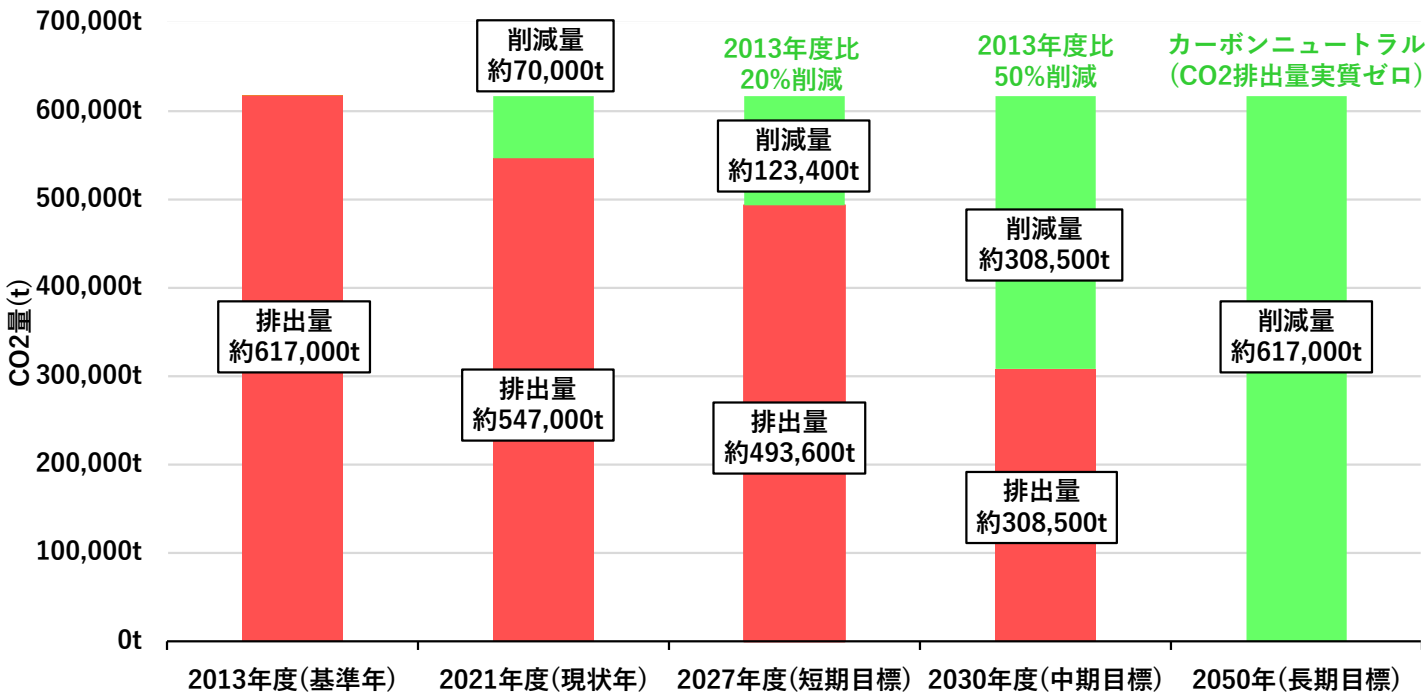


図 2 CO2排出量の削減目標

港湾脱炭素化促進事業及びその実施主体



港湾脱炭素化促進事業によるCO2排出量の削減効果

項目	ターミナル内	船舶・車両	ターミナル外	合計
①：CO2排出量（2013年度）	3,167t	4,430t	609,224t	約617,000t
②：CO2排出量（2021年度）	3,044t	3,883t	540,313t	約547,000t
③：2021年度～2030年度までのCO2削減量	35t	0t	878t	約900t
④：2030年度までのCO2削減量（①-②+③）	158t	547t	69,789t	約70,500t
⑤：削減率（④/①）	約5%	約12%	約11%	約11%

※今後、企業の事業推進状況や技術開発の動向を踏まえ、適宜見直しを図り、追加していく。

【専用ターミナル内】

- 広浦鉱業(株)
 - ・ 建屋照明のLED化

- 宮和海運(株)
 - ・ フォークリフトのFC化
 - ・ バックホウのFC化

【ターミナル外】

- 阿波製紙(株) 阿南事業所
 - ・ 工場内照明のLED化
 - ・ フォークリフトの電動化
 - ・ 蒸気ボイラー燃料における重油からLPGへの燃料転換

- (株)シャイネックス
 - ・ 工場内照明のLED化

- 新日本電工(株) 徳島工場
 - ・ 工場内照明のLED化
 - ・ 工場内のコンデンサのインバーター化

- (株)レゾナック 五井事業所(徳島)
 - ・ グリーン電力の購入による電力使用

【凡例】

- : 対象範囲
- : ターミナル名称
- : 公共ターミナル
- : 専用ターミナル
- : 実施企業位置(ターミナル内)
- : 実施企業位置(ターミナル外)

港湾における脱炭素化の促進に資する将来の構想



※今後、企業の事業推進状況や技術開発の動向を踏まえ、適宜見直しを図り、追加していく。